

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)	
	使用湿度範囲△	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲△	40%～ 70% (注3)	
	電 圧	AC/DC 150V	適合コネクタ	DF13-*S-1.25C	
	電 流 △	AWG 26 : 2.5A AWG 28 : 2.0A AWG 30 : 1.0A	適合電線	AWG#26～30	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	20 mV以下、1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30mΩ 以下	○	—
機 械 的 性 能	単体挿抜力	□0.35±0.002mm の鋼製ピンで測定する。	差込力 3.0 N以下 引抜力 0.3 N以上	○	—
	繰り返し動作	50回の抜き差しを行う。	①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	ランス強度	コネクタを固定し、30mm/分以下の速度で、端子または圧着ケースが破壊するまで電線を引張り、その時の最大値を測定する。	7.8N以上であること。	○	—
	圧着部強度	加締め部の軸方向に、30mm/分の速度で電線抜けや切れなどが発生するまで、電線を引張り、その時の最大値を測定する。	以下の規格を満足すること。 AWG26 10N以上 (芯線7本/φ0.16) AWG28 8N以上 (芯線7本/φ0.127) AWG30 6N以上 (芯線7本/φ0.10)	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性 △	温度 40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗 : 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル △	温度 -55 → +15～+35 → +85 → +15～+35℃ 時間 30 → 10～ 15 → 30 → 10～ 15分 を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗 : 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。					
(注2) 結露のないこと。 △					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 △ 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	7	DIS-H-00004936	HT. SATO	SZ. ONO	20190604
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (対応規格JIS C 5402) を適用している。			承認	KJ. KATAYOSE	20050105
			検 図	TY. OMA	20050105
			担 当	TS. KUMAZAWA	20050105
			製 図	TS. KUMAZAWA	20050105
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-071220-05-07	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF13-2630SCFA (05)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL536-0298-5-05	△ 1/1